



弓削商船だより

独立行政法人 国立高等専門学校機構 弓削商船高等専門学校

〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 TEL 0897-77-4617 FAX 0897-77-4680
企画広報室 情報・広報係 ホームページアドレス <https://www.yuge.ac.jp>



商船学科4年生 乗船実習 (JMETS)

目

次

創基120周年及び高専創立50周年	1	令和3年2月～8月資格取得者	5
海上輸送システム工学専攻入学式	1	令和3年度 次世代の海洋人材の育成	5
令和3年度 後期級長・副級長・学級担任一覧	2	「スマホ教室」実施	6
学生会よりごあいさつ	2	「体験航海」実施	6
令和3年9月～令和4年1月クラブ活動成績	3	電子機械工学科1年生 航海実習	6
部活動紹介 マイコン部	3	商船学科4年生 乗船実習 (JMETS)	6
バスケットボール部	4	各種行事のアルバム	7
剣道部	4	学生相談室	7

創基120周年及び高専創立50周年

10月28日(木)に本校創基120周年及び高専創立50周年を記念し、学生向けに記念講演会を開催しました。

講演者に本校卒業生(1986年航海学科卒)でライトハウス会長 込山洋一氏をお迎えし、『『目指すべき山』と『登山ルート』を考えよう』をテーマに講演を行っていただきました。

11月12日(金)には、弓削商船高等専門学校創基120周年・高専創立50周年記念式典を本校第2体育館で開催しました。



学生向けに記念講演会



記念式典

海上輸送システム工学専攻入学式

令和3年10月1日(金)午前10時30分から、本校第1会議室において、専攻科(海上輸送システム工学専攻)入学式を挙行し、2名の学生が入学しました。

式では、入学生による宣誓が行われ、その後、校長から、「皆さんが2年後に巣立っていく社会では、もはや英語によるコミュニケーションを避けて通ることはできません。2年間あると思うのではなく、今から早速、英語力の向上に努めてください。この2年間でやるべき事を見定め、その目標に向かってしっかりと取り組んでください」と式辞がありました。

専攻科入学生が、さらに高度な技術者を目指し2年間の学生生活のスタートを切りました。



令和3年度 後期級長・副級長・学級担任一覧

学 科	学年	級 長	副 級 長	担 任
商船学科	5年	佐藤 沙耶香	高橋 恵	湯田 紀男
電子機械工学科	5年	鳴川 匠	徳岡 青樹	長井 弘志
情報工学科	5年	中神 悠太	鴨川 陽	徳田 誠
商船学科	4年	-	-	-
電子機械工学科	4年	大磯 武登	山縣 礼門	河合 智賀
情報工学科	4年	向井 虎太郎	池岡 颯太	梅木 陽
商船学科	3年	山中 紳之條	魚 義盛	山崎 慎也
電子機械工学科	3年	上野 智貴	藤原 翔一	大根田 浩久
情報工学科	3年	藤木 沙弥華	角谷 飛鳥	富永 亮
商船学科	2年	澤田 幸佑	藤田 絢音	高岡 俊輔
電子機械工学科	2年	白石 力斗	久保 隼大	大澤 茂治
情報工学科	2年	旗手 康太	川本 零慈	久保 康幸
商船学科	1年	岡田 楓斗	藤原 夢華	野々山 和宏
電子機械工学科	1年	岡本 壮希	川野 裕豊	日下 佳春
情報工学科	1年	徳岡 桜	東谷 京佳	山本 健太

学生会よりごあいさつ

学生会長 情報工学科 4年 今井 洸樹

学生会より、本年度の挨拶を申し上げます。私たち学生会は全6名、半期ずつの活動を行っています。活動内容は学校行事イベントの運営、ボランティア活動などです。本年度も新型コロナウイルスの影響を受けた中での活動ではありますが、学生が過ごしやすい学校づくりをできるよう努力していきます。1年間よろしくお祈りします。

今年度は11月5日(金)に球技大会、12月12日(日)に商船祭を行いました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、開催しました。その中で商船祭については例年の飲食バザーを中止し、非接触で行える体験型のバザーを行いました。またどちらの行事においても、学生、教職員の方々、来校されたお客さんにも検温、消毒などをさせていただき少しでも安心して参加していただけるよう対策を行いました。

球技大会ではバスケットボール、サッカー、ドッジボール、ソフトボール、そして昨年度で好評であったリレーの4種目を行いました。どの種目でも白熱したプレーが繰り広げられました。

商船祭では、外部からのお客さんを招き入れ、例年

のような活気あふれる商船祭を彷彿とさせる素晴らしいイベントになりました。商船祭実行委員会の皆さんが時間をかけ企画、実行してくれたおかげで無事全日程を終わらせることができました。私たちの予想を大きくこえるお客様に来ていただき、その方達、そして学生たちの笑顔をマスクの上からでも見ることができ本当に胸がいっぱいになりました。

どちらの行事においても学校教職員の方々、商船祭実行委員会の多大なご支援がなければ開催することはできませんでした。直前の案内にもかかわらず商船祭に参加していただいた多数の外部のお客様含め、両イベントに関わっていただいたすべての皆様に紙面上からではありますが心からお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

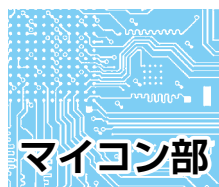


商船祭イベント風景

令和3年9月～令和4年1月クラブ活動成績

部活動名	大会名	競技	成績	クラス	氏名 (個人の場合)	場所	日程
陸上部		女子走幅跳	2位	I 2	田房 真歩	キューアンドエーススタジアムみやぎ(宮城県総合運動公園宮城スタジアム)	令和3年 9月4日(土) 5日(日)
		男子走高跳	8位	M 5	古岡 大空		
バスケットボール部	第56回全国高等専門学校体育大会	バスケットボール競技男子	準優勝			ホワイトキューブ(白石市文化体育活動センター)	令和3年 11月20日(土) 21日(日)
		バスケットボール競技女子	1回戦敗退				
陸上部	令和3年度愛媛県高等学校新人大会	女子三段跳	2位	I 2	田房 真歩	愛媛県総合運動公園陸上競技場	令和3年 9月18日(土) ～20日(月)
女子走幅跳		4位	I 2	田房 真歩			
剣道部		女子個人戦	ベスト16	S 1	竹村 心	愛媛県武道館	令和3年 11月13日(土) 14日(日)
		男子個人戦	1回戦敗退	S 1	千田 脩		
			2回戦敗退	S 2	西田勝太郎		
男子団体	1回戦敗退						
ラグビーフットボール部	第58回四国地区高等専門学校体育大会		優勝			弓削商船高等専門学校グラウンド	令和3年 11月13日(土)
マイコン部	全国高等専門学校第32回プログラミングコンテスト	競技部門 タイトル 「迅速果断」	文部科学大臣賞 優勝	M 3 I 2 I 2	三島 佑介 甲賀悠一郎 井上 裕太	オンライン開催	令和3年 10月9日(土) 10日(日)
			情報処理学会 若手奨励賞				
			電子情報通信学会 若手奨励賞				
	上記大会の優秀な成績に対して	愛顔のえひめ賞				令和3年 12月24日(金)	
	上記大会の優秀な成績に対して	BCN IT ジュニア賞2022				令和4年 1月21日(金)	
ロボット研究部	アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2021四国地区大会		特別賞(田中貴金属グループ賞)	M 3 M 3 M 2	Aチーム 山崎 祐輔 松田 隼行 平櫛 正行	オンライン開催	令和3年 10月24日(日)
			特別賞(マップモーター株式会社賞)	M 5 M 5 M 5	Bチーム 古岡 大空 廣瀬 泰岳 毛利 総一郎		
美術部	第43回四国地区高等専門学校総合文化祭	絵画部門	優秀賞	I 4	原 楓子	ユープラザうたづ(香川県)	令和3年 12月18日(土) 19日(日)
佳作			I 4	和田 彩花			
書道部		書道部門	佳作	I 1	森上 彩夏		
			佳作	I 3	長畑 桜弥		
バスケットボール部(男子)	第12回男子西日本女子全日本高専バスケットボール大会		3位			グリーンアリーナ神戸, 神戸市立工業高等専門学校	令和3年 12月26日(日) ～28日(火)

部活動紹介



競技部門優勝

マイコン部部員 電子機械工学科 3年 三島 佑介

私たちマイコン部は、全国高等専門学校プログラミングコンテスト(以下、全国高専プロコン)への出場を主な目標とし、日々部員たちがプログラミング技術の向上に取り組んでいます。

今年度は、『第32回全国高専プロコン競技部門』に出場し、優勝という成績を収めることができました。今回の競技部門の内容は、例年よりも難易度の高いものでしたが、チーム一丸となって優勝を目指し、プログラムの開発を行いました。開発を進めていく中で、トラブルやミスも多くありましたが、お互いに助け合い、モチベーションを維持することで無事開発を終え、競技部門本選に挑むことができました。私たちのチームは、1回戦、準決勝を1位で通過し、決勝戦では大

阪府大高専と僅差で勝ち、目標であった優勝を勝ち取りました。私は、今回の大会で技術的なことだけではなく、チームで何かを作ることの大変さ、楽しさを学び、自身の成長につながる経験を得られたと思います。

来年度は、全国高専プロコン競技部門連覇と他部門への出場、その他コンテストへの挑戦を目標に活動していきます。



第32回全国高専プロコン競技部門(オンライン開催)

部 活 動 紹 介

全国高専大会を終えて



バスケットボール部

バスケットボール部部員 電子機械工学科 5年 松葉 春稀

私たち弓削商船高専バスケットボール部は、7月に開催された四国地区高専大会で2大会連続となる優勝を果たし、宮城県で開催される全国高専大会への切符を手にすることができました。

当初、全国高専大会は9月に開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で11月に延期となりました。大会日程が変更となり選手達がモチベーションの維持に苦勞する中、前回大会はベスト8で終わった雪辱を果たすべく、全国優勝を目指し練習に励みました。

ついに宮城県で全国高専大会が開催されました。私たちは大会関係者の皆様への感謝を忘れずチーム全員で戦いました。トーナメント方式でノーシードから1回戦佐世保高専、2回戦仙台名取高専を取り、準決勝では前回優勝校の松江高専との対決でしたが弓削商船高専らしいバスケットで勝利し、決勝に進出しました。決勝の相手は同じくノーシードから勝ち上がってきた長岡高専であり、終始互角の戦いでしたが残り5秒で逆転され79-81で敗れ、準優勝という結果に終わりました。優勝が目の前に見えていただけあって本当に悔

しい結果となりました。

しかし、最後までチーム一丸となり最後のブザーが鳴るまで諦めずバスケットを楽しみました。結果としては準優勝でしたが、相手へのリスペクトや仲間との繋がりがりなど人として大きく成長できたと思います。

この貴重な経験をしっかりと胸に刻み、これからもプレーヤーとして、人として成長できるチームであり続けたいと思います。応援くださった皆様、本当にありがとうございました。



剣道部

全国大会を終えて

剣道部部員 情報工学科 5年 加茂 真衣

弓削商船高専剣道部は毎年、「全国制覇」を目標に毎日稽古をしています。令和元年の高専大会では男子団体優勝、女子団体準優勝という結果になり、とても悔しい結果になったのを今でも覚えています。あの時、私が一本をとってれば、などと今でもずっと後悔しています。悔しい思いをしながら毎日諦めず稽古をし、今年最高学年となった本年度の四国地区高専大会では女子団体優勝、女子個人優勝、準優勝、男子個人3位を勝ち取ることができました。全国大会を目指す過程の中でたくさんの大きな壁にぶつかることもありました。ですが、部員みんなが同じ目標に向かって、一緒に苦しみ、助け合い、部員の支えなしでは耐えられないこともありました。厳しい稽古を重ねどの高専のチームより心が一つになれた気がします。剣道部に入る前の私は嫌なことがあるとすぐ諦めてしまう上、人前に立つのも苦手で臆病でした。しかし、弓削商船高専の剣道部に入り、目の前の目標に諦めず立ち向かい、自分に自信が持てるようになりました。私が成長できたのは支えてくれた部員のおかげだと思います。

す。正直、やめたいと思うことが何度かありましたが、今は本当に続けてきてよかったと心から思います。弓削商船高専の剣道部に入って、4年間みんなと剣道ができたことは私自身これからの一生の思い出になりました。一緒に汗を流した仲間、ご指導してくださった顧問の教官とコーチ、サポートしてくださったOBの方々、応援し続けてくれた保護者には感謝しきれません。全国大会から1週間以上たっても悔しさは変わりませんが、これからは弓削商船高専剣道部のことを遠くから見守り、後輩たちが目標である全国制覇ができるよう応援し続けたいと思います。これからも弓削商船高専剣道部の応援をよろしく願います。



令和3年2月～8月資格取得者

●海技士（航海） 1級

S 4 中井 冴風

●海技士（航海） 2級

S 5 吉岡 祐希

S 5 寄本敬一郎

S 3 枝常 楽

S 4 清水 多聞

S 3 中井 冴風

S 4 成瀬 岳

S 3 松島 暖樹

●海技士（機関） 1級

S 3 田頭 佳乃

●海技士（機関） 2級

S 5 田中 恭平

S 4 内田 楽

S 4 永井 達也

S 3 仁井田康一郎

S 4 拜郷 法華

S 3 田頭 佳乃

S 3 中神なつみ

●小型船舶操縦士 2級

I 5 亀石彪太郎

I 5 田頭 侑己

●P検 準2級

I 2 岡田 凜

I 2 松田 優和

●P検 3級

M 3 松田 隼

※ 取得時の学年

令和3年度 次世代の海洋人材の育成 (海事・海洋文約の人材育成事業の実施)

「OBが学生に語りかける講演会」

期 日：12月9日(木)

開催場所：アセンブリーホール(遠隔) 78名・商船学科1年教室(遠隔) 46名
合計 124名

講演者名：遠藤氏 藤澤氏

講演タイトル：キャリア教育セミナー 将来の船員に向けてのメッセージ

今回は、新型コロナウイルス感染症の様々な影響に鑑み、Teamsを活用したオンライン方式での講演会でした。ご講演いただいた遠藤氏は、鳥羽商船高等専門学校（航海コース）をご卒業後、外航の海運会社で海上勤務を経て、全日本海員組合に勤められています。藤澤氏は、富山高専高等専門学校（航海コース）をご卒業後、福寿船舶株式会社に入社、RORO船の甲板員を経て、全日本海員組合に勤められています。今回のご講演は、海員組合の内容及び、外航海運と内航海運の実現場の紹介と業務内容についての講義でした。進路選択、就職先を検討している学生には、現場の声を交えた臨場感のあるご説明を頂き、大変貴重な機会になりました。



ご講演の様子



学生からの個別質問とご回答の様子

「スマホ教室」実施

今回は、10月4日(月)～15日(金)と12月6日(月)～17日(金)の2回にわたり、本校の学生がせとうち交流館とリモートに分かれて上烏町の町民向けにスマホ教室を開催しました。58名の参加者に対し、本校の学生90名が講師を行いました。スマホ教室では、学生がスマートフォンの操作方法説明し、疑問や質問に丁寧に回答し対応を行いました。町民からは好評を頂くことができました。



リモート説明によるスマホ教室

「体験航海」実施

10月14日(木)、11月11日(木)に、福山市立城東中学校の生徒120名と福山市立一ツ橋中学校の生徒90名、12月8日(水)には、三原市立本郷中学校の生徒99名を対象に体験航海を実施しました。これは、船に関する仕事への関心を高めるのが狙いで、中学生は、海上の景色を楽しみ、船内を探索しました。本校の学生は中学生に船内を紹介し海や船

の魅力を伝えてくれました。海事の啓蒙活動としては、大変有効な講座になりました。



体験航海の様子



福山港にて記念撮影

電子機械工学科1年生 航海実習

11月2日(火)に電子機械工学科1年生の航海実習がありました。船内の掃除をしたり、エンジンルームの見学をしたりと、好奇心を刺激され、楽しい経験をする事ができました。また、何人かは操縦の体験をするなど貴重で有意義な時間を過ごす事ができました。



商船学科4年生 乗船実習(JMETS) 商船学科 4年 航海コース 枝常 楽

商船学科4年生の航海コースは、12月1日(水)に神戸港から日本丸に乗船しました。

弓削丸ではできない経験を日本丸でたくさん体験しています。その中でも一番驚いたことは操舵でした。舵当番時、帆船特有のマストからの風の影響と潮の影響を受けてあらゆる方向に舵がとられました。周囲には船が何隻もいるため正確に針路を保つ必要があり、緊張感是他の船では体験できないと思いました。

課業は実習と座学があります。座学は船や海に関する知識を習得できます。実習では常に危険と隣り合わせの作業が多いため、集中力を要してとても疲れます。しかし、課業終了後、天気の良い日には甲板にて夜景を見たり、ランニングをしたり、釣りをして過ごしたりとリフレッシュをしています。

他高専の友人もたくさんでき、JMETSの実習は、本当に刺激的で充実した毎日です。年明けにはいよいよ遠洋航海実習が待っていますが、気を引き締めてチームワークで乗り切りたいです。



各種行事のアルバム



情報工学科2年 救命講習



電子機械工学科1年・情報工学科1年 合同実習



全国操艇大会



商船学科3年・商船学科5年 合同航海実習

弓削商船高等専門学校

学生相談室

学生相談室長
野口 隆

☎ カウンセラー紹介

一人で悩んだり考え込んだりせず、気軽に相談するよう、学生に案内しています。お子さまが困っていそうでしたら、ぜひ学生相談室をお勧めいただき、保護者の方もご利用ください。

曜日	時間	担当
月・火	12:00~18:00	梶谷 亜由子 カウンセラー
月	15:00~17:00	春田 裕和 学習相談員
水	12:00~17:00	坂本 和夫 スクール ソーシャルワーカー
木	13:00~18:00	林 祐太郎 カウンセラー
金	12:00~17:00	石丸 雅貴 カウンセラー

📖 予約方法・場所

「保健室」で予約します。図書館の奥の建物の2階にあります。場所がわからなかったら保健室で聞いてください。

在学生に関する相談であれば、ご家族からの相談も受け付けています。

問い合わせ先は、保健室0897-77-4621(学生支援係)です。

毎月、学生相談室だよりを発行し、学校ホームページにも掲載していますのでご覧ください。



相談室ホームページ QRコード